

水と地域

現在仁賀保高校3年生は「水」をテーマに総探（総合的な探究の時間）の活動に取り組んでいます。本頁では、「水と地域」をテーマに仁賀保高校生徒会役員3人と市川市長が対談した様子を紹介します。

総合的な探究の時間

市 まず学校の総探（総合的な探究の時間）で水のことを学んでいるのですが、具体的にどういった活動をしているのか教えてください。

仁 それぞれのグループで課題を見つけて、それを解決するためにどのようなサービスがあるのか話し合っています。例えば農家は田んぼに水を引くのが大変で、そうした課題に対してどうやって簡単に水を引くか、それをサービスに転換していくには

仁高生が想像する

にかほ市の未来

市 高校生の皆さんが想像するにかほ市の未来について教えてください。

仁 特色のある地域なのでそれが表に出ればもっと人が集まってくると思います。

市 そのためにはもっと情報を発信し、多くの人に興味を持ってもらい、認知されなければなりません。一つの軸でなくいろいろな方面からアプローチしていかないといいと思います。例えば水については国土交通省を通じて「にかほ市は水のまち」と広めてもらう。アウトドアアクティビティであればモンベルと組んで「にかほ市はアウトドアのまち」と広めてもらうなどさまざまなチャンネルを持ち、さまざまな発信方法から相手に興味を持ってもらわなければいけないと思います。

仁 金浦駅から学校への通学路で空き家を多く見ます。もったいないので有効活用できればいいと思います。

市 実は今にかほ市はアパートが少なく、ホテルも足りていません。今後秋田県沖で洋上風力発電事業が始まれば多くの人が集まりますが、その時不足するのが住居です。でも空き家は個人のもので、それを提供してくれる個人がなかなかいません。そのため市には「移住リエゾン」



総合的な探究の時間で意見を出し合う仁賀保高校3年生



にかほ市をめぐる水（左：鳥海山と水田（東畑地区）右：ミネラルたっぷりな伏流水で育った天然岩ガキ）



未来型水循環都市にかほモデル～水循環を生かす！躍動するにかほ市を創造する。（にかほ市水循環基本計画より抜粋）

どうすればいいか研究しています。

市 解決策をサービスに転換していくというのは私達大人でもなかなか難しいですね。例えばその課題についてはどのような解決策が出ていますか。

仁 山奥に水源となる川があつてそこまでの道程が大変なので、道を舗装するといった案が出ています。

市 他にはどのような課題について話し合われていますか。

仁 他には、市内の施設の蛇口を全部、小便小僧みたいな面白い蛇口にすれば観光名所になって市外の人を呼び込めるのではないかと、今キャンプが流行っているので、にかほ市の豊富な水の流れを利用して発電しキャンプ場に電気を引いたり、あとは田んぼの排水を浄水して売るといったサービス案が出ています。

水とキャッシュポイント

市 そうした活動を経て、水に対する皆さんの意識の変化や、また気づいたことはありますか。

仁 にかほ市は自然が豊かなこと、水がおいしいこと、そうしたことを当たり前に思っていたけれど、それが当たり前ではないことに気づきました。

市 深掘りしていくことによって水の大切さが分かったんですね。このようににかほ市にとって水は大事な

資源だし、これを活かさなければというところで数年前から水に関して仁賀保高校と協力して水循環計画などを作成しています。水はどのような業種においても大事で、各種製造業も操業にあたっては大量の水が必要になります。綺麗な水が大量にあれば処理に手間がかからずコストを抑えられるので企業が来てくれるのです。国土交通省でも水の重要性を分かっています。にかほ市の水に関する動きや、仁賀保高校生の皆さんが昨年産学官連携授業で提案し、発表した化粧水のことについても興味を持ってきています。このように企業や国が水に興味関心を持つのは、水がある所には「キャッシュポイント（収益を得る機会）」が生まれるからなのです。化粧水のことには国土交通省が興味を持ったのはい方は悪いかもしれませんが「お金が生まれる可能性があるから」でもあるのです。

先ほどの総探のサービス案にもあつたキャンプ場で使う電気の水力発電についてはキャッシュポイントのことまで考えられればいいかもしれません。蛇口のデザインについても面白ければキャッシュポイントが生まれます。何かユニークなアイデアは出ていますか。

仁 蛇口をチェンソーマンのデザインにするなどのアイデアは出ています。

市 「二カホ」は地元の食材、地元の水を使って料理を作っているの、本当にこの地域の食の豊かさを実感できる出来事でした。

仁 にかほ市の名産品であるいちじくや天然岩ガキは子どもが食べるイメージがあまり無いので、子どもも親しみが持てるような名産品を作ってみてはどうでしょうか？例えばいちじくをケーキに入れてみるとか…

市 確かに子ども向けのものはないかもしれませんが、そうした多面的な視点から新たな名産品を考えるのもいいかもしれませんね。



キャッシュポイント
水と料理



ユニークな蛇口
総探



空き家
キャンプ場で発電



にかほ〇〇
排水の再利用